

信賴性試驗対応規格

気象環境

試験項目	対応規格名
高温高湿(定常)試験	ISO 16750-4 / JIS C 60068-2-78 / JASO D 014-4 他

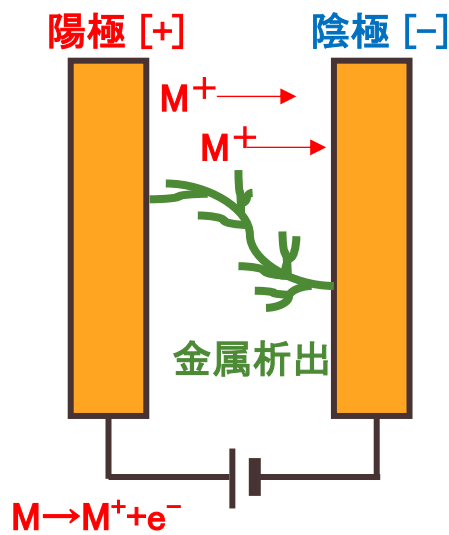
試験名：高温高湿（定常）試験

（対応規格）JIS C 60068-2-78、ISO 16750-4

■概要：規定の温度・湿度下で一定時間、サンプルを高温高湿環境下にさらして、耐性を評価します。

■目的：イオンマイグレーション試験，ウィスカ試験，電子部品の温湿度特性試験や寿命試験。

[イオンマイグレーション発生メカニズム例]



陽極で溶出した金属イオン M^+ が基板に含まれる水分に溶けだし、陰極側に移動した金属イオンが電子 e^- を受け取り、金属として析出する。

高温高湿にさらすことで反応が加速される。

■使用設備



PL-3J（ESPEC製）

温度範囲：
-40℃～150℃
湿度範囲：
20%RH～98%RH